

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

# 県高校総体 体操男子

## 21年連続で全国出場

# 田辺工業が団体10連覇

県高校総体の体操競技の部が5月24、26日、和歌山市の県立体育館であり、田辺工業が男子団体総合で10連覇を達成した。全国高校総体(インターハイ)出場は21年連続。男子の個人総合では4人が6位以内に入賞した。

県総体には男女の団体、個人合わせて田辺工業、和歌山北、和歌山工業、近大和歌山、桐蔭の計5校で男子26人、女子20人が出場した。

男子団体は各校4人が、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目を演技し、各校上位3人の得点を合計して順位を決めた。田辺工業は団体総合で206・800点を獲得。2位は和歌山北

で194・200点だった。男子個人総合は、田辺工業から2位に松田治樹君(3年)、3位に中開紀君(3年)、4位に中心大朗君(2年)、6位に上村啓介君(1年)が入った。優勝は和歌山北の選手だった。

種目別では松田君が鉄棒で1位、ゆか、あん馬、つり輪、平行棒で2位、跳馬で3位。中開紀君があん馬など4種目

で3位、中心大朗君が跳馬で2位、ゆかで3位だった。

田辺工業団体メンバーの松田君、中開紀君、石関睦輝君(2年)、中心大朗君、上村君、林聖人君(3年)の6人は、7月30日～8月2日に鹿児島市であるインターハイに出場する。

インターハイに先立ち6月15、16日には兵庫県姫路市で近畿大会があり、田辺工業からは男子団体メンバーのほか、男子個人に谷口蓮君(3年)と秦周平君(3年)、女子個人に柏木月希さん(1年)が出場する。近畿大会は団体の予選会を兼ねている。

田辺工業主将の林君は「互いに応援し合ってチーム全体で勝ち取った優勝。県大会で見つけた課題を修正し、団体で全国10位以内を目指す」、松田君は「県大会はいろいろ課題が見つかり、いい経験になった。近畿や全国に向けて一つ一つの技の完成度を高めたい」と話している。



インターハイに出場する田辺工業の団体メンバー